

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	全体	昨年度から、新型コロナウイルス感染症のため行政懇談会が各地域1ヶ所、出席者10名程度となりました。事情はよく分かりますが、地域1回の開催では、住民の要望は伝わらないのではないのでしょうか。地元だから自分の意見が言いやすいという方もいらっしゃると思います。来年度からは、コロナが収束している、していないに関わらず、以前のように地区自治振興協議会単位(梶並地区は右手・真殿、梶並・東谷上・東谷下の2ヶ所)での開催を希望します。(今回の行政懇談会においても、数人の方から傍聴だけでもお願いできないかとの声があがっていました。)	昨年度、今年度とはコロナ禍のため、縮小して行政懇談会を開催いたしております。今後の開催方法につきましては、コロナの感染状況を踏まえることとなりますが、広く地域の方にも参加していただける行政懇談会を開催できるように、検討してまいります。	総務部
勝田	全体	今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、米の単価が値下がりしています。是非、勝央町のようにいくらかの支援をお願いします。	農協の米の仮渡金価格は、全国的に昨年に比べ、大きく下落しており、晴れの国岡山農業協同組合勝英統括本部から生産者へ支払う米仮渡金の価格は、昨年比で2割以上、下落しております。市では、市内で主食用米を生産している者を対象に、令和3年度営農計画書に記載された、水稲作付面積から保有米分として10aを控除した面積に対し、令和3年の市の基準反収を10a当たり504kg(8.4俵)として、60kg(1俵)当たり1,300円を乗じた額を支援金として給付いたします。	農林政策部
勝田	梶並	米の価格が安くなっていて、他の自治体は補助金が出るとのことだが、美作市も何かしてくれるのか？	農協の米の仮渡金価格は、全国的に昨年に比べ、大きく下落しており、晴れの国岡山農業協同組合勝英統括本部から生産者へ支払う米仮渡金の価格は、昨年比で2割以上、下落しております。市では、市内で主食用米を生産している者を対象に、令和3年度営農計画書に記載された、水稲作付面積から保有米分として10aを控除した面積に対し、令和3年の市の基準反収を10a当たり504kg(8.4俵)として、60kg(1俵)当たり1,300円を乗じた額を支援金として給付いたします。	農林政策部
勝田	梶並	北部延伸道路の今の状況説明を求める。	美作岡山道路北部延伸の取り組みについては、7月20日に国土交通省中国地方整備局の道路部長に直接要望を伝え、続いて、8月24日には国土交通省の道路局長とウェブ会議を行っております。道路局長との会談では、まずは老朽化・地震・豪雪による通行止めリスクを有する国道53号黒尾峠について、バイパス化に向けた調査をしていただくよう伝え、前向きな回答をいただいております。	都市整備部
勝田	梶並	新庁舎の建設時、構造物には、美作産の木材を使って欲しい。	建築基準法や消防法による耐火・不燃材等の規制、工期、コスト等を考慮して、できるだけ地域産の木材を利用する工夫をしていきたい。	危機管理室

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	梶並	勝田地域の主要な観光施設である「トム・ソーヤ冒険村」及び「木地師の館」において、観光シーズンには駐車場が不足し、観光客による県道や市道等の路上駐車が頻発し、地区住民の生活等に大変な負担となっている。「トム・ソーヤ冒険村」は県道の黒神橋の手前を左に入ったところにある休耕田を、「木地師の館」は県道より、木地師の館への進入路の上側の休耕田を買収し駐車場に整備していただきたい。	現在、美作市では用地交渉において、買い取りを原則として事業を行っています。駐車場用地について、地元の協力や所有者の同意が得られるようであれば、整備を前向きに検討したいと考えています。	産業政策部
勝田	梶並	県北(県境付近)の国・県道には積雪カメラが設置されているが、美作市内には姫鳥線の1ヶ所だけと聞いている。近年の異常気象により度々豪雪に見舞われており、県道智頭勝田線にも積雪カメラを設置していただくよう県に要望して欲しい。	県道智頭勝田線への積雪カメラの設置について具体的に場所を指示いただき県に要望して行きたいと思いをします。	都市整備部
勝田	梶並	地内の県道バイパスについて、道路側溝に流れ込む雨水は全て、農業・消防用水路(通称「よみぞ」)に流れ込む構想となっている。本来、川に流れる構造とすべきと思うので、早急な改修を要望します。	県道智頭勝田線の道路側溝の排水状況について、要望箇所等を確認させていただきたいと思いをします。	都市整備部
勝田	梶並	市内に新設された市道について、道路沿い法面2ヶ所を舗装していただきたい。	市道梶並本線の法面については、車両等通行への支障状況等について現地を確認したいと思いをします。	都市整備部
勝田	梶並	空き家対策を強力に進めていただきたい。補助金制度もあるようだが、査定基準が厳しく現状に即していないと聞く。	空き家の解体事業については年々増加傾向にあります。市としても予算を確保し、国の示す判定基準に基づいて対応してまいりたいと思いをします。また、空き家の適正管理の指導についても強化していきたい。老朽危険空家除去の補助金としては、危険度判定100点以上は経費の1/2で上限300万円、100点未満は経費の1/2で上限50万円を補助しており、県下で一番の補助となっております。	都市整備部
勝田	梶並	河川の整備 土砂を取り除けば、大水の時、現在より水位が下がり、景観もよくなると考えられます。	県が管理する河川の浚渫については、要望箇所を現地確認し、緊急度等により順次実施されているところですが、今年度は今後の国の補正予算の状況によると聞いております。具体的な場所があれば要望書を提出願いをします。	都市整備部
勝田	梶並	お試し住宅の居住期間延長(1年を2年位に) 多数の方に住んでもらいたいというのは分かるが、1年では、他の住居を探すのは困難であると思われる。延長すれば、地区住民の方も接しやすくなると思いをします。	移住促進のための「お試し住宅」については、お試し期間を6ヶ月以上1年未満と定め、制度を運用しています。あくまでもお試しであることから、現行の期間でお願いしたいと考えています。なお、岡山県内においてもこれ以上のお試し期間を設けている自治体は、今のところありません。	企画振興部

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	梶並	長岡住宅の解体と防火用水の設置:貸し出していない住宅2棟を解体して広場の一角に、防火用水を設置していただきたい。高所となるため、消火栓の圧が弱く、万が一の時、初期消火が困難になると思われます。	長岡住宅は、築40年を経過しておりますが、耐用年数(45年)の残存期間があり現在のところ解体の予定はありません。市営住宅用地以外で防火用水施設を設置可能な場所があれば、消防本部に相談してください。	都市整備部
勝田	勝田	画像投稿システムの構築の提案:道路への倒木・落石などの対応については、総合支所へ連絡して対応してもらっているところですが、勤務時間外や大雨等災害発生時などで、状況を速やかに知らせることが出来るように、画像を投稿できるシステムを構築する事を提案します。	専用のウェブアプリケーションを使い、道路の損傷や街路灯の故障、災害の発生状況等、市民の皆さんがスマートフォンなどで現場の写真を撮影・投稿し、市に情報を寄せていただくなどの画像投稿については、行政手続きのオンライン化など自治体DXを進めるうえで、必要なことだと思います。お寄せいただいたご要望については、今後の業務のあり方を検討するうえでの参考とさせていただきます。	企画振興部

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	<p>住民の高齢化に伴う過疎化対策について市内の高齢化、過疎化については十分承知している事と思うが、このまま何の対策もしない場合、5年、10年後を想像すればこの地に住んでいる人たちはどうなっているのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美作市の具体的な対策を教えてください。 ・耕作放棄地の現状と取組み(対策)は？ ・空き家対策は？ ・Uターン、Iターン等住人を増やす施策は？ 	<p>○5年後、10年後よりももっと先の未来に向けて、ご心配していただいている状態にならないよう、「美作市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「美作市過疎地域持続的発展市町村計画」等により、具体的な事業と事業期間を定め、鋭意取組を進めているところですので、ご理解をお願いします。</p> <p>○移住定住住宅補助金や空き家対策の実施、地域おこし協力隊の活用などにより、移住者の増加を目指しています○過疎化の進行により、市内各地において空き家が増加しています。その対策として、現在「空き家情報バンク制度」や移住定住住宅補助金により、空き家の利活用を推進しているところです。市民向けには、広報みまさか9月号に空き家対策の特集を掲載していますし、移住希望者向けには、美作市ホームページを通じ、情報提供を行っているところです。また、空き家活用策の一つとして、「お試し住宅」制度を設け、移住のきっかけ作りを行っていますので、皆さんがお住まいの地域で取組希望がありましたら、企画情報課までご相談ください。</p> <p>○耕作放棄地としてみなされる農地は、令和元年度で724.1ha、令和2年度で718.8haと5.1ha減少しております。耕作放棄地を再生するための補助金もございますが、一つ的手段として、農地の貸し借りを仲介する機関、農地中間管理機構がありますので活用していただきたいと思えます。</p> <p>○若年者医療費(旧乳幼児等医療費)の無償化を18歳までに拡充、結婚をされた方への新婚さんいらっしやい給付事業(10万円を3年間給付)、出産祝い金(第1・2子5万円・第3子以降20万円)、若者移住定住促進給付金支給事業(高等学校等に進学し生活の本拠を市内に移した場合5千円給付、ただし、奨学金等の給付があるものに対し、上限1万円)などを行い、定住人口の増加に努めています。令和2年度には人口動態のうち社会動態で合併後、初めて増加いたしました。</p>	<p>企画振興部 農林政策部 市民部</p>

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	<p>就労の場の確保対策(過疎化対策、人口対策) 一人暮らしの老人が増えている中、その子供たちは津山、勝央に住み通勤勤務している実態がある。なぜ、津山、勝央に住んでいるのか？分析をしてその子供たちを呼び戻す対策を講じる必要がある。これが過疎化・人口減少を防ぐことになるのではないか？</p>	<p>市では、就労の場の確保対策として企業誘致に取り組んでおります。過去に誘致した約30社には約1700名の方が就労されており、その約半数は市内に居住され、大きな成果を上げております。今後の誘致の取り組みとしては、造成済みのものはもちろんですが、民有の大規模な空き地、工場跡、また美作岡山道沿線も誘致先と考えており、引き続き誘致に努めていきます。</p> <p>まちづくりの基本計画としては「美作市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を掲げ、人口減少対策・産業振興に取り組んでいます。確かに津山・勝央に住所を移される方の話はよく耳にするところです。昨年度のデータからも津山・勝央へ転出される割合は多いのですが、同時にこの地域からの転入も多くなっています。各種定住促進補助金や定住促進住宅への入居を促し、住んで得する美作市になるよう対策を講じているところです。平成30年に大原地域に開校した美作市スポーツ医療看護専門学校では、本年4月には募集定員を上回る生徒の入学があり、過疎地域の深刻な社会問題である看護介護人材の確保に大きな前進を見せております。また、ベトナムを中心とした外国人技能実習制度の活用促進では、労働者不足に悩む市内企業にとっては、なくてはならない存在になっております。誘致により進出してこられた市内企業の存続・維持も産業振興・雇用対策の重要課題と考えております。令和2年度には、転入が転出を上回り、社会増を達成しましたが、これまで取り組んできた施策の適宜見直しと、達成できた施策についてはさらなる磨きをかけ、取り組み結果が不十分だったものについては、施策の見直しをするなど、より効果的な対策を推進していきたいと思っております。(グローバル化に伴うベトナム他外国人の積極的な受け入れ、高校の魅力化、滋慶学園との連携による看護介護人材の確保・供給など。</p>	産業政策部 企画振興部
勝田	勝田	<p>農地の有効活用対策: 10月から翌4月まで大部分の水田は耕作が作付けされていない。そこで秋から翌春の期間に、条件の良い水田に白菜、大根、キャベツ等作付けし、生産をはかり地場農産物の供給を図るべきではないか。</p>	<p>経営所得安定対策事業として、主食用米と麦や大豆との二毛作に対し交付金が出る「水田活用の直接支払交付金」があり、農家所得の安定を図る制度ですが、反収が上がり農家所得向上につながることで農地の有効活用が促進されると思います。いただきましたご意見について調査研究をしたいと思っております。</p>	農林政策部

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	外来野生生物の駆除：県道・畦畔には「オオキンケイギク」、川・沼には「外来亀等」が繁殖して在来の魚がいなくなっており、本来の生態系が失われている。失われた生態系を取り戻すために、外来野生生物の駆除を行う必要がある。	もともと日本にいなかった外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものを特定外来生物といいます。その駆除について、岡山県自然環境課自然保護班に確認したところ、行政では駆除の対応は行っていないとの回答でした。また、特定外来生物を捕獲した場合は、その場で殺処分するか、捕獲した場所と同じ場所に放す必要があり、生きたまま別の場所へ運搬することは、外来生物法で禁じられているとのことでした。オオキンケイギク防除の方法等は市のホームページなどに掲載していますが、抜き取った後、草・種が飛び散らないよう、まず袋に密閉して日当たりの良い場所などに数日置き、草が枯れたり腐ったりしてから、可燃ごみとして処分してください。	市民部
勝田	勝田	害獣駆除：野獣が農地はもちろん、家の庭にまで出てあらゆる作物に害を及ぼしている。もっと積極的に害獣(鹿、猪、猿、熊、鶺鴒、ヌートリア等)の駆除を推進する必要がある。	有害獣の駆除は、猟友会に依頼し、駆除を行っていただいている状況です。猟師の方には、年間を通じて、有害鳥獣駆除許可を出しています。ツキノワグマは、岡山県が策定している「ツキノワグマ保護計画」のツキノワグマ出没対応基準の第3段階の個体(駆除の出来る個体)は、①人の生活圏内(200m以内)に繰り返し出没した場合、又は、人身被害発生の危険性が高い場所に出没した場合。②人の生活圏内に繰り返し出没し、精神被害を含めた被害を発生させた場合。③住居付近や通学路など、人身被害発生の危険性が高い場所に出没した場合となっており、この基準に該当する個体に対して、有害鳥獣捕獲許可により、殺処分を行っています。	農林政策部
勝田	勝田	久賀カントリーハウス広場への碎石敷設要望：久賀カントリーハウスは防災の拠点と位置づけており、消防器具庫も併設している。大雨の時には、車輦が進入すると広場がぬかるむので碎石を敷いてほしい。	久賀カントリーハウス前の広場については、まさ土と一部に碎石を敷いておりますが、大雨時に車両を乗り入れる際にぬかるむとのことですが、平時においては、著しくぬかるむ状況には無いと思われれます。原材料(碎石)の支給を検討しますので、広場を利用した地区行事への支障も考慮して、地区において必要な箇所に碎石を敷き、管理をお願いしたいと考えております。	勝田総合支所
勝田	勝田	大向工業団地進入橋の拡幅要望：大向工業団地には大型車輦が多く出入りしているが、急カーブを曲がってから直角に進入しなくてはならず、進入困難である。	大向工業団地の進入路拡幅については、県道智頭勝田線と市道大向線の交差点改良を県に要望しているところです。県からの回答は、他の交差点改良の進捗状況にもよるが、当該交差点について、どういったことが出来るか検討して行きたいと聞いております。	都市整備部
勝田	勝田	県道の河合橋の拡幅要望：河合橋の前後はセンターラインの入った道路であるが、橋のみが狭く大型車輦との対向が危険である。	県道智頭勝田線の河合橋の拡幅について、改めて県に要望していきます。	都市整備部

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	県道沿いの樹木、笹等の伐採要望：久賀カントリーハウスから下流付近の県道カーブが連続しており、河川側の樹木・笹や山側の樹木が茂って見通しがしにくくなっているため伐採を要望する。又河川敷の藪、笹、樹木の伐採を要望する。	現地の状況を確認し、県に要望して行きたいと思います。要望書を提出願います。	都市整備部
勝田	勝田	梶並川の堆積土砂・立木の撤去要望：河川の堆積土砂・立木の撤去は要望しているところですが、長とうろ堰上流部の立木が大きくなって農道の通行に障害となってきたので撤去してほしい。	県が管理する河川の浚渫については、要望箇所を現地確認し、緊急度等により順次実施されているところですが、今年度は今後の国の補正予算の状況によると聞いております。立木の伐採については、県に要望して行きたいと思います。要望書を提出願います。	都市整備部
勝田	勝田	馬桑川の浚渫工事の計画について：河合堰上流部に土砂が堆積しており、浚渫の要望をしているが動きが無い。浚渫工事の計画を教えてください。	県が管理する河川の浚渫については、要望箇所を現地確認し、緊急度等により順次実施されているところですが、今年度は今後の国の補正予算の状況によると聞いております。当該箇所については、現状では堆積土砂を撤去した場合に護岸根入れが不足する箇所があると聞いております。	都市整備部
勝田	勝田	ため池管理について：余野台地のため池は、以前より関係者が管理しておりますが、高齢化による人数の減少で草刈り等の管理が不十分であり、災害(地震、降雨)による被害が想定されます。ため池の対策をどのように考えているか整備・点検を含めてお聞かせいただきたい。	ため池の管理につきましては、地元(受益者)にお願いしているところですが、高齢化や受益者の減少により管理が課題となってきております。ため池の状況につきましては、年1回ため池管理シートを送付し、池の状況や改良の要望をお聞きしているところです。特に受益者が減少しているため池等については、満水ではなく低水で管理するような方法や、利用していないため池については廃止の検討をしております。	農林政策部
勝田	勝田	余野台地市道の段差解消について：余野台地(地滑り観測地付近)の道路に段差があり、その改修を以前よりお願いしているが、どうしてもできないのか。また、地滑りの状況等はどのようにしているのか情報を公開して頂きたい。※大雨警報でその都度通行止めになる。	市道余野頓地線の地滑りについては今年度も調査を継続しているところであり、大きな動きはありませんが、地滑りが治まった訳ではありません。用地の関係で復旧工事の見通しがつかないことから、現在、地滑り区域を避けた迂回路の建設を計画してるところです。	都市整備部
勝田	勝田	余野武神社下の雑木伐採について：武神社の雑木が、歩道に大きく出てきていて県道にもかかっている。県に対して伐採をお願いしたい。	県に要望して行きたいと思います。要望書を提出願います。	都市整備部
勝田	勝田	川の浚渫について：余野三谷川には、土砂が堆積している箇所がある。浚渫工事はできないものか。早期の対策を期待している。	三谷川の浚渫については、対応済みです。	都市整備部

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	美作市所有遊休施設の管理について:余野成林地区にある、現在使用していないと思われる貯水施設の周辺が雑木に覆われている。管理対策を含めて具体策を検討しているのかご説明願いたい。	成林配水地については、予備の配水地としております。ご指摘の雑木については、年度内を目途に伐採したいと考えております。	勝田総合支所
勝田	勝田	コロナ対策 コロナ禍において、通常の生活になるには後2~3年かかるのではと思われる中、今後行政と民間の連携を密にして、弱者対策、景気対策のロードマップを早期に構築する必要があると思えます。具体策を示していただきたい。	現在、国では、引き続き医療体制の確保、感染防止対策の徹底、ワクチン接種の推進を三つの柱とする対策に取り組む一方で、行動制限の縮小や見直しを行う方針を示しています。これによりワクチン接種をしていない方が不利益を被ることが無いよう配慮する必要があり、また希望する方のワクチン接種が完了した段階においても、ワクチンの予防効果に限界があり、基本的な感染予防対策は継続していく必要があると考えられます。美作市では、ワクチン接種の推進のほか抗原検査・PCR検査の受検促進により、他者への二次感染リスクの低減を図る仕組みを構築していますが、これについてもワクチン接種と同様に限界があることを市民の方々にも十分ご理解いただき、今後も感染防止対策をお願いしたいと思っております。国は3回目のワクチン接種の方針を示しており、市といたしましても、今度3回目の接種体制を整えてまいります。 新型コロナウイルス対策については、ブレイクスルー、副反応を限りなく抑えたワクチンと、治療薬の開発を早期に実現することが最大の課題です。これらが実現できれば、制約のない生活を取り戻すことができ、経済対策を実施する必要もありません。治療薬とワクチンの早期開発を国に対して強く要望していきます。	保健福祉部 産業政策部
勝田	勝田	真加部には「真加部老人憩の家」という集会施設がある。この集会施設は石で擁壁を作っているが、雨が降った時はこの石の間から流れ出てくる。また、この擁壁が老朽化しており、ところどころ石が崩れ落ちているところもある。石の擁壁部分以外の法面についても、崩れかかっている箇所がある。この法面については、草刈りも地元で行っているが、斜面が急であり、危険が伴う草刈りでもある。長年手付かずであるため、擁壁の補強、また草刈りが必要な法面には防草シートなどの何らかの対策をお願いしたい。	真加部老人憩いの家の北側にある擁壁については、石積みに隙間があり、雨天時には出水があると聞いております。市道に面している箇所でもありますので、修繕の程度、工法等について検討、協議します。	勝田総合支所
勝田	勝田	道路愛護作業奨励金について:地区により作業の困難度が異なる。困難度に応じた奨励金額に見直すべき。	道路愛護作業の奨励金については、道路愛護作業を実施した市道延長に対し、100メートルにつき700円を乗じた額を同一団体に対して年1回支給しているところですが、作業上困難な場所がありましたら勝田支所または建設課に相談願います。	都市整備部

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	市道沿いの雑木の伐採予算の増額を。	市道の法面から車道に覆いかぶさってきている樹木の管理については、緊急度等により順次対応して行きたいと考えています。また、私有地から車道に張り出している樹木については、所有者による適切な管理をお願いします。他地域からも同様の要望があることから、令和4年度当初予算編成において増額を要望して行きたいと考えています。	都市整備部
勝田	勝田	農作業放棄地の活用の推進を：地主が代わり、地域に住んでいない為、連絡が取れない。よって、地区で活用できない。市として協力できないか。	個人情報であるため市から情報提供することはできません。近隣の方々や農業委員の方々にご協力をいただきたいと思います。	農林政策部
勝田	勝田	市庁舎、文化センター広域避難場所に関して丁寧な説明を。 ・旧町村にそれぞれ施設がある。 ・人口は年々減少していく中で規模は？ ・次の世代にどれだけの負担がかかるのか。 ・旧勝田町時代の文化センター準備金との関連は？ 等	被災時の活動の多くは、本庁舎の災害対策本部を拠点にして総合支所等を現地対策本部に展開されます。本部周辺には広域からの救援部隊の駐車場や活動場所が必要になることから、対策本部に隣接する活動拠点機能を防災公園の主目的に考えています。一方で、市民が直接利用する避難や仮設住宅、災害ごみ集積所等は各地域ごとに候補地を選定していますが、これらの候補地は兼ねていることが多いため地域によっては決して十分とは言えません。特に人口の多い美作地域には広い空地が不足している状況です。庁舎規模は将来人口のほか、将来の行政事務の変化への対応を念頭に計画していきます。本庁舎の耐震性不足と老朽化は避けられない課題ですが、今取り組むことで合併特例債による国負担分の20億円以上が軽減されます。また、一般財源の多くは現在までに積み立てた基金を充当します。なお、基金は旧勝田町の文化センターに係る基金とは別のものです。（詳細は現在作成中の本構想でお示しする予定です）	危機管理室
勝田	勝田	人口減少への歯止め策は移住策もよいが、若者が喜んで地域に住んで子育てできる社会環境策は。	市制施行以降、美作市の人口は減り続けています。特に、高齢化が進んでいる美作市では、死亡数が出生数を大きく上回るため、自然減が続いています。また、社会増減についても、転出が転入を上回る状況が続いていましたが、令和2年度にはこれまでの取組の成果として、初めて転入が転出を上回りました。引き続きこれまで取り組んできた施策の適宜見直しと、達成できた施策についてはさらなる磨きをかけ、取り組み結果が不十分だったものについては、施策の見直しをするなど、より効果的な対策を推進して行きたいと思っています。（グローバル化に伴うベトナム他外国人の積極的な受け入れ、高校の魅力化、滋慶学園との連携による看護介護人材の確保・供給など）	企画振興部

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	防犯灯の補助金について 今年度、支柱から新設となると防犯灯を設置したところ約9万円かかった。支柱を必要とする防犯灯の設置の場合、補助金の増額を検討してほしい。	地域の生活環境の向上となる事業として、「美作市防犯灯設置補助金交付要綱」に基づく防犯灯の新設があります。申請は、自治会及び町内会となり、新設に必要な額の2分の1以内で、1灯につき1万円を限度として補助を行っております。ご指摘の事案について年間数件程度の申請がありますので、補助事業の目的に鑑み、支柱から新設の場合の補助を含め現行制度の内容について見直しを検討します。	総務部
勝田	勝田	市営高杖住宅を取り壊した跡は、今後どうする予定か？	入居者のある棟は除き全て解体しましたが、新たに市営住宅建築の予定はありませんが、定住促進施策として分譲地としての検討をしています。	都市整備部
勝田	勝田	美作市及び市議会では、新庁舎、文化センター。防災公園を美作インター付近において整備する計画の検討を進めているとのこと。については、新庁舎の面積は類似市の約1.5倍にも及ぶ現職員数によるのではなく、行政改革を直ちに断行し、組織数及び定員の見直しと人口減少なども踏まえ適正組織と職員数によるものとされたい。参考までに手元直近データなどでは、美作市の一般行政職員数は299人ですから、これを類似市並みにまで削減すれば、100人減の199人となります。職員一人当たりの標準面積は4.5㎡ですから、これだけでも450㎡もの面積縮小が図られ6,7千万円もの経費削減ができますし、それに伴う職員駐車場面積など、縮小となり、また部・課の削減ともなります。さらに面積縮小が図られることになり、相当経費の削減になることを意見具申しておきます。新庁舎に隣接した防災公園整備に関する意見：防災公園を新庁舎の隣接地に設置することには、次の点において問題があると考えるので、見直し方意見提出します。1、美作インター付近の土地価格は美作市内でも相当に高額なものであるから、そこに防災用土地を購入することには賛同いたしかねる。もっと安価な地域で整備されたい。例えば、都市林公園に隣接した地域であれば、緊急時対応が可能であることも念頭に置かれたい。2、防災用土地を庁舎に隣接して購入するメリットは認められるが、予定地付近は道路冠水リスクなどもあるほか、リスク管理の点からしても一極集中のデメリットもある。 新庁舎等の整備に関する情報提供について：市民にはその計画概要などの情報が開示されていませんので、正鵠を得た意見等を提出することは不可能ですので、速やかに検討計画案を市のHPに掲載するなどして、市民が市や議員に意見を伝えられるようにされたい。	分庁方式から総合庁舎に合わせた組織・機構の見直しも必要と考えています。各市町では支所方式や組合事務、指定管理制度、会計年度任用職員等、それぞれで特色があるため、類似団体の前提条件を加味して参考にしたいと思います。(ご指摘の職員数299人のデータは総合支所・保育園・クリーンセンター(133人)が含まれています。また計画する収用人数は教育委員会・上下水道・会計年度職員・総合相談支援センター等の関連事務従事者を含む計画です。)防災公園は庁舎周辺と丘陵地部分を連携させ、それぞれのメリット・デメリットを補完できるような計画としていきたいと思います。庁舎の位置決定を優先していましたが、基本構想を作成中ですので今後公表したいと思います。	危機管理室

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田	市道(杉原線)の延長でクリーンセンターの南斜面中段を通りセンター正面横へ抜ける農道がある。利用は殆どないが機能維持の為、8月末頃草刈を行っている。最近では作業員減少と高齢化の為に重荷になっており、センター敷地内の部分はクリーンセンターで実施していただけないか。	農道の管理については、慣習で利用されている方が維持管理されているのが現状だと思います。この農道につきましても従来のとおり維持管理は地元でお願いしたいと考えています。	市民部
勝田	勝田	イノシシによる被害が増えていると感じる。防御では限界であり駆除を進めることが一番と考えるが、市としての推進策など伺いたい。	有害獣の駆除は、猟友会に依頼し、駆除を行っていただいているのが状況です。猟師の方には、年間を通じて、有害鳥獣駆除許可を出しています。	農林政策部
勝田	勝田	今年の米価が去年に比べて30%以上も値下がりしております。この様なことでは稲作を続けていくことが困難になります。助成金等で支えていただける様お願いします。	農協の米の仮渡金価格は、全国的に昨年に比べ、大きく下落しており、晴れの国岡山農業協同組合勝英統括本部から生産者へ支払う米仮渡金の価格は、昨年比で2割以上、下落しております。市では、市内で主食用米を生産している者を対象に、令和3年度営農計画書に記載された、水稲作付面積から保有米分として10aを控除した面積に対し、令和3年の市の基準反収を10a当たり504kg(8.4俵)として、60kg(1俵)当たり1,300円を乗じた額を支援金として給付いたします。	農林政策部
勝田	勝田	台風シーズンになり洪水の恐れが増しております。河川の水位をよく知る為に橋脚等に水位を測る目盛りを設置していただきたく思います。	氾濫危険水位等の設定は河川管理者が水防法の基準に沿って設定しているため、地域が望む表示内容と岡山県が考える基準について調整をしたいと思っております。	危機管理室
勝田	勝田東	コロナ禍による緊急事態宣言、まん延防止措置等で、飲食業界が営業自粛に追い込まれ米の需要が減少した結果、米価が前年比2~4割程度下落しました。肥料・農薬等が値上がりをする中、米価の下落により、米生産農家は、大打撃を受けております。何卒、米農家へのご支援をお願い申し上げます。	農協の米の仮渡金価格は、全国的に昨年に比べ、大きく下落しており、晴れの国岡山農業協同組合勝英統括本部から生産者へ支払う米仮渡金の価格は、昨年比で2割以上、下落しております。市では、市内で主食用米を生産している者を対象に、令和3年度営農計画書に記載された、水稲作付面積から保有米分として10aを控除した面積に対し、令和3年の市の基準反収を10a当たり504kg(8.4俵)として、60kg(1俵)当たり1,300円を乗じた額を支援金として給付いたします。	農林政策部
勝田	勝田東	昨年と同じ要望です。生活道路の拡張をお願いします。道幅が狭い為通り抜け等できない場所もあります。又、緊急時の対応が遅くなります。1日でも早く計画を作成して前に進めてください。	市道改良については市内全域において複数の要望があり、道路整備にあたっては限られた予算で効率的かつ効果的に進めていく必要があると考えています。また、整備規模等により国庫補助や地方債など、より効果的な財源の活用により市財政の負担抑制に努めながら取り組んでいるところです。なお、個別の案件については現地の状況を確認し、交通量等を踏まえて検討いたしますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部

R3 行政懇談会提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
勝田	勝田東	用水路の整備(滑ヶ谷水路)をお願いします。	勝田総合支所から、現在、地元で用水路の整備を含めた道路拡幅を検討されていると聞いています。	都市整備部
勝田	勝田東	馬形上において住宅脇の水路が豪雨により山林からの濁流により氾濫し、住宅への流れ込み又は住宅の排水路から水が抜けなため、その都度、土のうを積み住宅への侵入を防いでいる現状がある。(豪雨時における消防団の要警戒住宅)、令和3年においては土のう積み3回、長時間にわたって積んだ状態もあった。住宅への床下浸水はなかったが、つりやを泥水が流れ、その間は、竹ぼうき等で水路の泥水を長時間、掃き流している状況だった。水路は、1年に数回草刈等の手入れを行っているが、土砂が堆積しているところもあり、手作業では撤去不可能な状況。水路の改修又は拡幅をお願いしたい。(幾度も改修を試みましたが、水路が岩場のため個人での改修は、これ以上不可能です。)	現地を確認して、協議させていただきます。	農林政策部
勝田	勝田東	宗掛瀬戸線の拡張をお願いしたい。 道路幅が狭いにもかかわらず、見通しもあまり良くない。そのわりにはスピードを出している車が多く危険である。	県道瀬戸宗掛線の拡幅については瀬戸区長からも要望されているところ です。県からは、改良の必要性はあるが、瀬戸地内には県道鷺巣溝口線 の改良要望もあることなどから、交通量等を踏まえて優先路線を検討して 行きたいと聞いております。	都市整備部
勝田	勝田東	米の単価が下がったことに対する何らかの支援をお願いしたい。 米の単価が低くなり、小さな農業者は大変困っている。勝央町や 奈義町のような支援をしてほしい。	農協の米の仮渡金価格は、全国的に昨年に比べ、大きく下落しており、 晴れの国岡山農業協同組合勝英統括本部から生産者へ支払う米仮渡金 の価格は、昨年比で2割以上、下落しております。 市では、市内で主食用米を生産している者を対象に、令和3年度営農計 画書に記載された、水稻作付面積から保有米分として10aを控除した面積 に対し、令和3年の市の基準反収を10a当たり504kg(8.4俵)として、60kg (1俵)当たり1,300円を乗じた額を支援金として給付いたします。	農林政策部
勝田	勝田東	鳥獣害補助金について 成獣イノシシとうり坊とで捕獲補助金が違うと聞いた。一律になら ないのか。	国庫補助分の捕獲奨励金が、イノシシの成獣7,000円から9,000円、幼獣 1,000円と定められていることから一律になっていません。	農林政策部